

入善町で「生徒指導に関する講演会」を開催

～インターネットの安心・安全な利用方法を学ぶ～

総務省北陸総合通信局（局長 山田 和晴（やまだ かずはる））は、平成30年7月26日（木）に魚津地区教育センター協議会、富山県教育委員会、北陸情報通信協議会（会長 久和 進（きゅうわ すすむ）北陸経済連合会会長）とともに、入善まちなか交流施設 うるおい館において小・中学生のネットトラブル防止のための「生徒指導に関する講演会」を開催しました。

魚津地区小・中学校教員（約100人）を対象に兵庫県立大学 竹内 和雄（たけうち かずお）准教授が「スマホ時代の子どもたちのために」という演題の下、スマートフォン等の長時間利用による生活習慣の乱れ、不適正な利用による犯罪被害及びいじめやプライバシー問題等について理解を深め、ネットトラブルにどのように対応すればよいか、未然に防止するために子ども自身が考え学んでいくには、どのような支援をすればよいかなど、スマートフォン等の安心・安全な利用について講演を行いました。

講演中での参加者への質問の結果、子どもたちがスマートフォンで一体何をしているのかわからないという意見がかなり多かったため、実際にスマートフォンの画面をスライドで見せながら子どもたちに人気の高いアプリ（カメラ、ゲーム、動画配信等）やSNSについて竹内准教授が解説する場面があり、会場からは想像以上に個人情報晒している子どもたちが多く驚きの声があがりました。

また、インターネットに関する相談は先生にはしにくい、あるいは相談しても解決につながらないと思っている子どもたちが非常に多いという現状を指摘し、どうすれば子どもたちが困ったときに先生を頼り相談してくれるかという課題に対し、秘密を守ることを強調し、自分がスマートフォンに関する知識が乏しくても、県警や専門家などその分野に詳しい人に相談する等具体的な対応策を提示しました。



講演する 竹内 和雄 准教授



講演の中で受講者に質問する様子